

①病院環境データ

病院名 (長野県伊那中央行政組合(事業会計分))伊那中央病院(2008年)
 病床数 【一般病床】390床【療養病床】0床【結核病床】0床【精神病床】0床【感染症病床】4床
 患者数 【1日平均入院患者数】342人【1日平均外来患者数】777人【推計退院患者数】10,950人
 医療従事者数 【医師数】58人【看護人員数】299人【医療技術員数】77人【事務職員数】32人
 市区町村データ 伊那市
 【人口総数】71,788人【65歳以上人口】17,449人【高齢化率】24.3%
 【可住地当たり人口密度】496.4人/km²【可住地面積】144.6km²
 【一般病院数】3施設【一般診療所数】55施設【医師数】134人

⑥収益構造円グラフと病床利用率棒グラフ



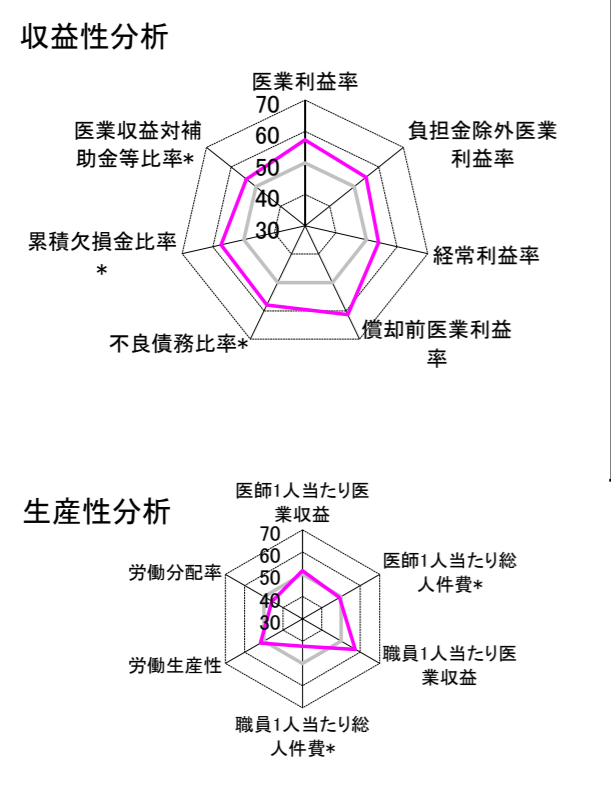
②病院群類型と経営指標ハイライト

【貴院の属する病院類型】地方大規模病院グループ(可住地当たり人口密度187.2~2,145.9人/km²かつ、一般病床350床以上)
 【高い偏差値を示す指標】推計退院患者数、推計退院患者数、病床100床当たり看護人員数 等
 【低い偏差値を示す指標】職員1人当たり総人件費*

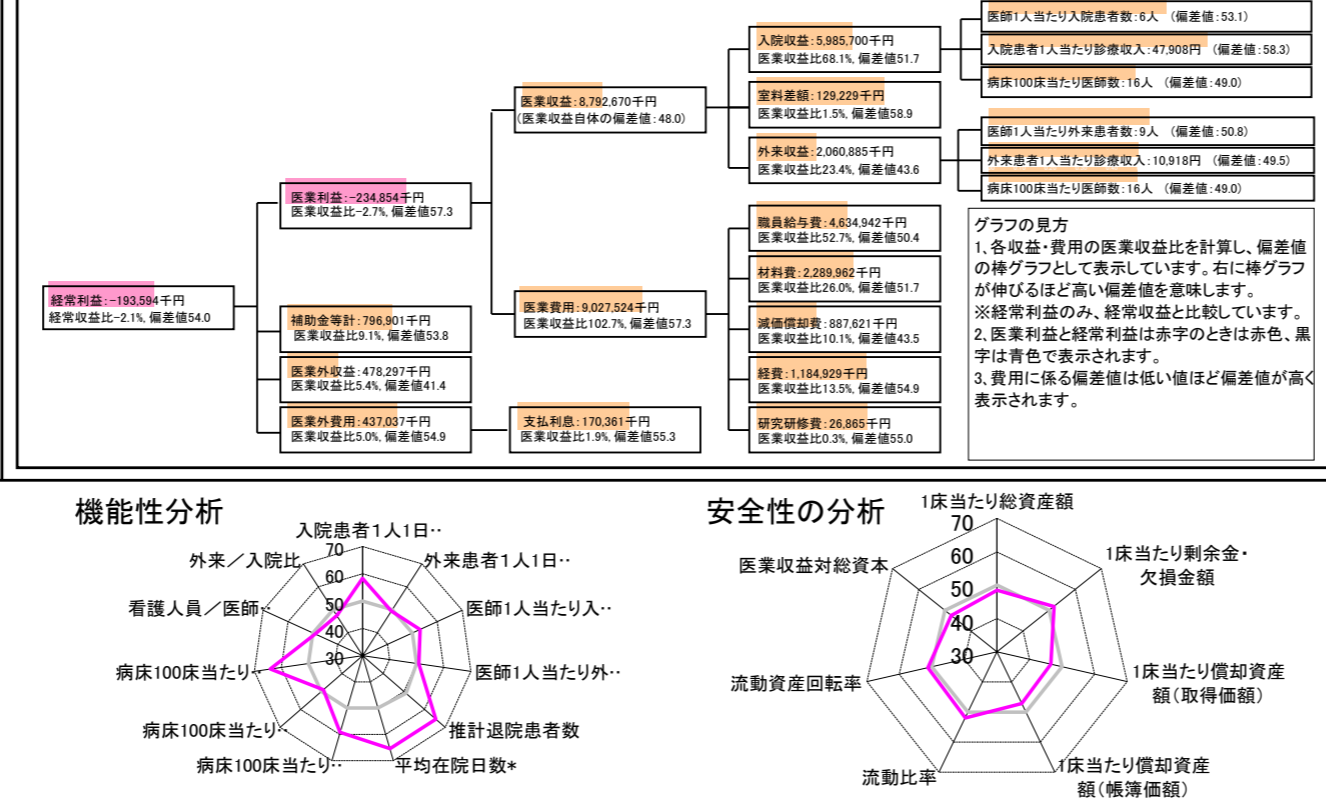
⑦経営指標分析(平均値・参照値・偏差値)

収益性分析	貴院	貴院の属する病院群の平均	偏差値
医療利益率	-2.7%	-8.5%	57.3
負担金除外医療利益率	-6.9%	-10.9%	54.8
経常利益率	-2.1%	-4.1%	54.0
償却前医療利益率	7.4%	-0.7%	61.3
不良債務比率*	0.0%	12.5%	58.0
累積欠損金比率*	30.1%	61.4%	57.4
医療収益対補助金等比率*	18.0%	22.8%	53.8
経常収支比率	98.0%	96.3%	53.7
生産性分析			
医師1人当たり医療収益	151,598千円	146,083千円	51.6
医師1人当たり総人件費*	79,913千円	78,390千円	49.2
職員1人当たり医療収益	18,868千円	17,211千円	57.3
職員1人当たり総人件費*	9,946千円	9,233千円	42.3
労働生産性	949,990千円	31,137千円	51.7
労働分配率	104.7%	116.2%	45.8
機能性分析			
入院患者1人1日当たり診療収入	47,908円	42,727円	58.3
外来患者1人1日当たり診療収入	10,918円	11,043円	49.5
医師1人当たり入院患者数	5.7人	5.3人	53.1
医師1人当たり外来患者数	8.6人	8.4人	50.8
推計退院患者数	10,950.0人	9,955.8人	65.5
平均在院日数*	11.4日	15.4日	65.5
病床100床当たり全職員数	147.5人	123.8人	59.3
病床100床当たり医師数	15.5人	16.0人	49.0
病床100床当たり看護人員数	92.6人	77.7人	64.1
看護人員/医師人数比	5.2人	5.4人	49.1
外来/入院比	151.1%	160.7%	47.5
病床利用率(一般病床)	87.8%	80.6%	56.5
病床利用率(療養病床)	N/A	49.8%	N/A
病床利用率(精神病床)	N/A	77.6%	N/A
安全性の分析			
1床当たり総資産額	47,308千円	60,477千円	48.5
1床当たり剰余金・欠損金額	-12,940千円	-15,818千円	51.8
1床当たり償却資産額(取得価額)	59,227千円	101,755千円	46.5
1床当たり償却資産額(帳簿価額)	45,320千円	72,405千円	47.1
流動比率	380.3%	333.2%	51.9
流動資産回転率	3.8回	3.6回	51.2
医療収益対総資本	2.0倍	3.4倍	47.6

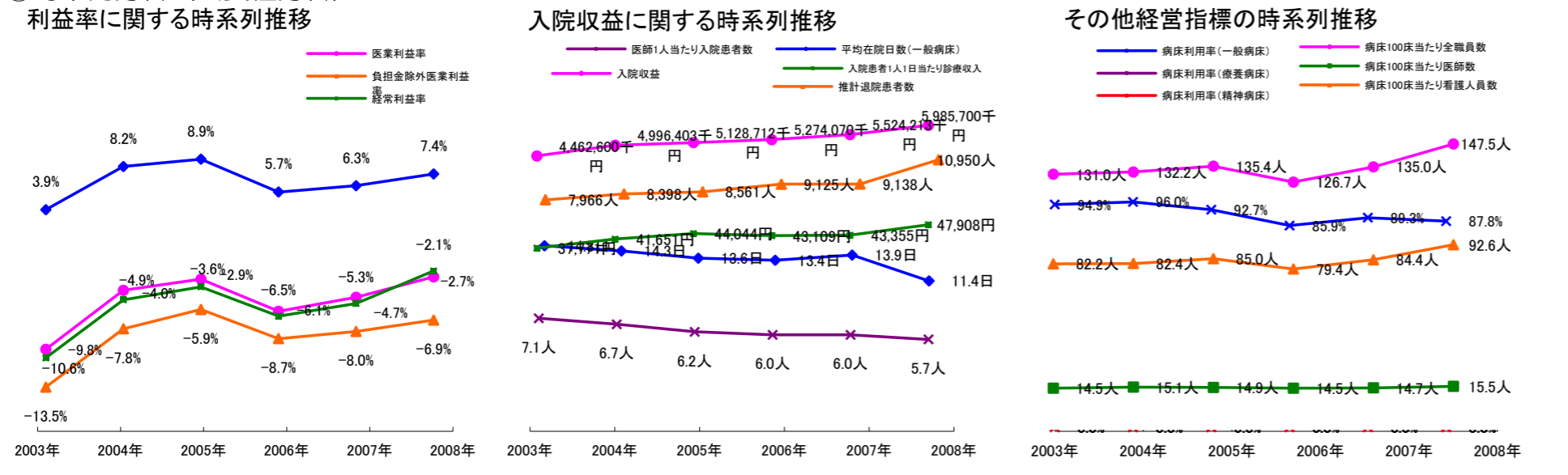
③経営指標のレーダーチャート(偏差値)



④利益構造ツリー(実数・対収益比・偏差値)



⑤時系列分析(成長性分析)



データ源: 公営企業年鑑

©京都大学大学院医学研究科医療経済学分野